

地方で「働きたい」思いが実現できる仕組みをつくりたい！

～まち・ひと・しごとをつなぐ、プランナーを募集～

【しごと創出支援事業担当】



長門を人生の舞台として、
起業・創業・就業したい人を支えたい。

●長門市のこと

山口県の北西部に位置し、人口約3万人。温暖な気候と海や山などの豊かな自然環境に恵まれたまちです。これらの環境を活かした農林水産業が盛んで、ブランド地鶏「長州黒かしわ」などを扱う「やきとり」のまちでもあります。

また、星野リゾートとタッグを組み温泉街の再生を進めている長門湯本温泉をはじめ、「西の横綱」と呼ばれるほどの効能を持つ俵山温泉など市内に5つの温泉郷を有し、自然・歴史・文化資源を活かした観光産業を基幹産業として発展してきました。



●私たちのいま(プロジェクトの背景)

豊かな資源がある一方で、本市においても人口減少による過疎化・少子高齢化が急速に進んでおり、国立社会保障・人口問題研究所の予測によると、市内の生産年齢人口も 2015 年 17,793 人から 30 年後の 2045 年には 7,374 人と約6割の減少が予測されています。

また、デジタルシフトの波、働き手の事情の多様化など、本市における「しごと」を取り巻く課題も多様になっていることに加え、市の成人式でのアンケート調査では「地元で働きたい・将来戻りたい」と答えた人の割合は約 47%であるものの、高卒での就職希望者のうち約 75%が市外に転出し、それ以後なかなかまちに戻れていない現状があります。

●長門市しごとセンターの設置とNPO法人つなぐ



長門市しごとセンター

これらの課題を解決するため、企業の魅力を向上し、地域の企業や資源・人の魅力を広く伝え、教育から就職まで一貫性のある継続した取り組みが必要であると考え、本市では、2018 年に「長門市しごとセンター(以下:しごとセンター)」を整備し、市内若手経営者などの有志と市内事業者の支援により設立された「NPO法人つなぐ(以下:つなぐ)」が施設を運営しています。

つなぐでは、『働く人・地域企業から信頼され、地域全体の「働く」を網羅的に支援する日本一のNPOになる』ことを中期的目標に、長門市で「働く」人を増やすため、時代に沿った多様な働き方を実現できる支援を行っています。2024 年から 2026 年の3年間における基本方針として、①長門らしいキャリア教育、②起業・創業支援、③人材確保/UIターン支援の3つを柱に、「まち」「ひと」「しごと」のハブとなりイノベーションを創出することをめざして事業に取り組んでいます。



魅力を凝縮した
地域企業マガジン

●現在の取り組みと課題

つなぐでは、市内中学校への「21世紀型プログラム」の提供、就職フェアや合同企業ガイダンスの開催をはじめ、地域企業ガイドブックの発刊や民間企業と連携した企業の人材採用支援、Coder Dojo や各種スキルアップ講座など多岐に渡る事業を展開しています。

その結果、基本方針①長門らしいキャリア教育、③人材確保/UIターン支援は少しずつ形が見えてきたものの、②起業・創業支援をはじめ、市内企業と人材のマッチングなどの分野にはまだまだ取り組みの余地がある現状です。

今後はこの分野にも力を入れ、長門市で働くことを選択できる人が増えるよう活動を展開していきたいと考えています。



プログラミング学習

●地域おこし協力隊の募集

このつなぐを受入団体として、長門市内で働きたい、起業・創業したいと思う方々の夢や希望を叶えるため、起業支援・ビジネスの振興支援などを中心に、つなぐとともに活動する隊員を募集します。

特に、移住者となる協力隊員には、「UJIターンの方々を意識した人材確保や人材育成」「副業人材の活用」について自身の目線を生かしていただくほか、資格取得や企業の方とつながることなどを通じて、ゆくゆくは事業を起こしたい・創業したいと考えているプレーヤーや人材確保を望む市内企業などを支援していただけるようになるとうれしいです。もちろん、着任時点からはつなぐの事業と一緒に運営する経験などを経ることで、NPOの運営や、自治体との連携、市内の実態を理解する時間も大切にしたいと考えています。

また、中小企業診断士をはじめ起業・創業やビジネス支援のために必要と判断できる資格の取得などは、活動の一環として支援しますので、ご自身のスキルアップをぜひ活動に生かしてください。

●しごとの内容は？（専門業務、共通業務）

《専門業務》

1. 起業・創業支援に関すること。

→ながと起業塾のプログラム支援をはじめ、起業支援を行う企業を招き、実践的なプログラムの提供を行います。また、自らも起業塾や研修などを受講しノウハウを蓄積するとともに、起業・創業希望者の伴走支援が行える仕組みの構築をめざします。

2. 企業の人材採用支援に関すること。

→UJIターン者や副業人材が求める情報を伝え、地元企業・行政とのつなぎを行うハブ人材としての活動。また、UJIターン・副業人材を受け入れる体制の整っていない地元企業の支援。



市内の木材加工会社を訪問

3. デジタル活用に関すること。

→生産性アップ・効率化に向けたデジタル技術の活用を、市内企業などに広める活動。

4. スキルアップに関すること。

→市民や起業・創業希望者が、市内においても新たな学びを得られる機会づくりや、誰もが「人材」として活躍できるような機会づくりを行います。また、隊員自身の資格取得などのスキルアップも積極的に支援します。

《協力隊員共通業務》

- ・第2次長門市総合計画とまちの実態の理解。
- ・地域住民の一人として専門業務を推進していくため、地域と良好な関係の構築。
- ・その他、地域振興に関することを協議しながら実施します。

【具体的な仕事の内訳イメージ】

- 1年目 基本的な流れや現在の取り組み・現状把握のため、NPO法人スタッフと共に動くことが多い時期です。
⇒スタッフ業務を担いながら、どんどん外へ出て行きつなぐりをつくとともに、資格取得など自身のスキルアップも図ります。
- 2年目 起業創業支援・産業振興・人材確保や定着など企業・起業に関する企画を上げるとともに、自らの課題感等に合わせた研究・自立の道を模索する時期です。
⇒スタッフ業務も担いながら、起業創業支援に関する企画を自身が主体となって計画・実行してください。
- 3年目 自立に向けた活動を本格化させる時期です。
⇒自立に向けて自身の活動をメインにしてください。壁打ち相手として、つなぐスタッフもお手伝いします！

●一緒に仕事をするチーム

まっちゃんよ!!



キャリアコンサルタントの資格を持つ岩本事業マネージャーと、移住者の先輩である原田さんを中心に、しごとセンタースタッフやNPOメンバー、地域事業主の方とタッグを組んで活動いただく予定です。

また、協力隊員はしごとセンター内で、コワーキングスペースを中心に業務を行っていただきます。

NPO法人つなぐのアットホーム&熱烈歓迎の雰囲気は下記コメントをご覧ください！

【NPO法人つなぐから 地域おこし協力隊を志すあなたへ】

NPO 法人つなぐ理事長の岡藤です。

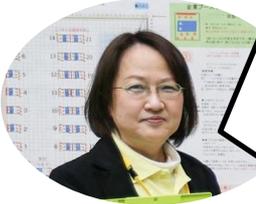
長門市で生まれ育ち、福岡県で働いて 2015 年に長門市にリターンしました。現在、油谷湾温泉ホテル楊貴館の取締役として宿泊産業に身を置きながら、地域の可能性と向き合い活性化を目指して、2020 年に（株）ビッグワンネクストというDMCを起業しました。また山口県の日本酒の魅力を伝えたいと思い、コロナ禍にスタッフ 5 名と共に日本酒ソムリエを取得、ホテル楊貴館のラウンジを改良して日本酒 Bar をオープン致しました。

移住には、ハードルを感じることもあるかと思います。都会にはない不便さや、地域の習慣、新たな土地で生活する不安など。一方で、地方の魅力は多様にあり、この土地にある“素敵なもの”とたくさん出会えます。まずは「自分がいい・やりたいと思う」ことを見つけてもらいたいと思っています。

私たちと一緒に、長門ライフを楽しみませんか？

NPO 法人つなぐ理事長
岡藤 明史さん





NPO 法人つなぐ理事
久保田 啓子さん

初めまして。久保田と申します。
趣味は旧街道歩きです。長門市内の赤間関街道をはじめ、県内県外の西国街道（下関～京都）、東海道、中山道、銀山街道などなどを歩いています。歩く楽しみって、まちが見え歴史が見え人の営みが見えてワクワクするんですよ。
ここで、ワクワクドキドキの長門を紹介。
田舎だけど…人もぼわ～んとしてるけど…、焼き鳥つまみながらまずは呑みから始まり仲良くなる。県外の知り合いが長門を紹介する時に、「長門って、まずは呑みからなんよね」って話してた。
呑ミネーションってすごい大事。
ここでの本音トークが、長門でやりたいことに繋がり、仲間づくりに繋がります。この長門で一生懸命生きている人に会いに来ませんか？
なお、[呑みが苦手な人も大丈夫ですよ。]

初めまして宇野孝一です。
週1日、ここでお世話になって1年になります。子どもは5人いますが全員すでに成人し地元を離れ、現在は妻と油谷で二人暮らしです。
地元の中学校と公民館で働いていました。
NPO 法人つなぐでは、学校連携担当としてこれまでの経験を強みとして関わらせていただいています。地元の小・中・高校生が地元愛を育みながら、数年後には地元で働きながら地元を盛り上げてくれる、そんな人々の好循環を生み出す取組みに今後も関わらせていただきたいと思います。

志を共有出来る方のお越しをお待ちしています。



NPO 法人つなぐ パート
宇野 孝一さん

はじめまして。移住6年目の岩本と申します。
2018年末に地域おこし協力隊の募集が出ていたことが縁で今、長門市で働いています。
初めて来たときに、空の青さと海の青さに惹かれました。
地域おこし協力隊は1年半で終了し、今は、NPO 法人つなぐの事業マネージャーとして、事業を考えたり実行をしています。今度は、受け入れ先のスタッフとして、地域おこし協力隊の活動をサポート致します。
長門市は現在人口約3万人ほどで、少なすぎず多すぎず、ほどよい感じですよ。
中世の時代から湯治が栄え、旅人を迎えるおもてなしの雰囲気と、漁師町や農村では自分たちで生活を切り開いてきたたくましさがあり、全体的にはアクティブで、自律的な印象の街です。最近、UIJターンなどで移住する人も増え、カフェも増え、マルシェなどイベントも多くて、楽しいですよ。
さいごに。ここでの仕事は、多様な人と話し、近くに自然、ビジネスの視点も必要です。どれも経験出来る面白さがあります。「地方って、一周回って最先端」と言われたのですが、最近はその意味することを感じています。
ぜひ一緒に働けるのを楽しみにしています。



NPO 法人つなぐ
事業マネージャー
岩本 絵梨子さん

●求める人物像

- ・起業・創業支援や対人援助職に進みたい方、地方創生に興味のある方。
- ・明るく、前向きにさまざまなことにチャレンジできる方。
- ・車の運転が好きなら、長門市での生活はより楽しいです。

●卒業後に想定される進路

- ・しごとセンターの職員として活動(NPOに就業)する。
- ・着任中に取得する資格(中小企業診断士など)を生かして起業する。
- ・しごとセンターで週の半分働きながら、週の半分は別の事業に携わる形も可能。
(半しごとセンター半〇など、仕事の掛け合わせ)
- ・希望があれば、市内企業等への就業につながりも可能です。

●応募要件について

【対象】

次の①～⑥の要件をすべて満たす方

- ①3大都市圏をはじめとする都市地域等に住民票を有し、任用後に長門市に住民票を移すことができる方
- ②普通自動車運転免許を取得している方
- ③ワード、エクセル、パワーポイント、インターネットなどの基本的なパソコン操作ができる方
- ④心身ともに健康で、関係者や中高生などと積極的にコミュニケーションをとることができる方
- ⑤起業・創業・ビジネス支援に取り組みたい意思をお持ちの方
- ⑥雇用期間終了後、市内で起業・就業し、定住する意欲のある方

【募集人数】

1名

【勤務場所】

長門市しごとセンター(NPO 法人つなぐ事務所)(長門市仙崎 312 番地の1)

【任用形態】

長門市の会計年度任用職員(一般職非常勤職員)として任用します。

【任用期間】

令和6年11月1日～令和7年3月31日まで ※着任日は相談に応じます
※年度ごとに勤務実績等を踏まえて更新します。(最長3年まで任用可)

【勤務日等】

勤務時間:週31時間

※勤務日数や任務に差し支えない範囲での副業等相談に応じます。

【報酬】

- ・月額:173,400円
- ・期末手当・勤勉手当:報酬月額(6月期、12月期それぞれ2.25月)を支給
ただし、在職期間・勤務実績に応じて所定の割合を乗じた額を支給
- ・通勤手当:通勤距離が片道2km以上の場合は市の規定に基づき通勤手当相当の報酬を支給

【待遇等】

- ・福利厚生:社会保険(健康保険、厚生年金)、雇用保険に加入
- ・住居:市が用意した市内の空き家を隊員に貸与
(住居賃料は市負担、その他の引越費用及び光熱水費、生活用品等は自己負担)
- ・休暇:任用期間等に応じて年次有給休暇及び特別休暇を付与
- ・服務:一般職の地方公務員として守秘義務、職務専念義務など服務上の規程が適用されます
- ・その他:勤務時間中の協力隊活動に必要な車両及びパソコン等は貸与、

作業着及び事務用品等は支給。

※協力隊に貸与する車両は勤務中のみ使用可能です。

市内での生活、通勤等の移動手段に自動車は必要不可欠ですので、自家用車の持ち込みをお勧めします。

※任期終了後に市内に定住、起業・就業する際、条件によっては下記補助金を活用できます。

・長門市地域おこし協力隊起業及び事業承継支援補助金：上限 100 万円

・長門市地域おこし協力隊定住支援補助金：上限 50 万円…定住に係る空き家改修

(中学生以下の子どもと同居の場合は上限 75 万円)

【応募期限】

令和6年8月30日(金曜日) ※必着

【応募方法】

「令和6年度長門市役所会計年度任用職員登録申込書」と「長門市地域おこし協力隊応募用紙」に必要事項を記入し、長門市役所企画政策課に郵送又は持参又はメールにて提出してください。なお、提出いただいた書類は返却しません。

【選考方法】

(1) 第一次選考

・提出いただいた書類等により審査を行います。

・審査結果は、令和6年9月初旬頃に応募者全員に文書にて通知します。

(2) 第二次選考

・第一次選考合格者を対象に、令和6年9月下旬頃に長門市役所にて面接を予定しています。

なお、第一次選考合格者は、ミスマッチ解消と着任後の活動をイメージするため、本市で実施する2泊3日のプログラム「おためし地域おこし協力隊」への参加を必須とします。

※日程は応相談。参加費無料・食費のみ自己負担となります。

※おためし地域おこし協力隊は選考とは関係ありませんが、長距離の移動等受験者の負担を考慮して、原則プログラム最終日に第二次選考を実施します。詳しくは、第一次選考合格者に別途お知らせします。

・旅費は、基本個人負担としますが、遠隔地の場合は居住地から山口県内への往復交通費に関する補助制度があります。

(対象経費)…1、居住地から最初の県内到着地(駅や空港等)及び最後の県内発着地から居住地までの交通費。ただし、公共交通機関を利用した実費に限る。

2、福岡県及び広島県在住者に限り、居住地から山口県内への移動に係る往復の高速道路利用料(実費に限る)。

詳しくは「YY!ターン支援交通費補助金」

(<https://www.ymg-uji.jp/transportation/>) をご覧ください。

※なお、山口宇部空港又は新山口駅をご利用の方は、市職員が送迎を行います。

・選考結果(合否)は対象者に文書にて通知します。

※選考内容についてのお問い合わせにはお答えできません。

【応募先・問い合わせ先】

長門市役所企画総務部企画政策課政策調整班(石田)

〒759-4192 山口県長門市東深川 1339 番地 2

TEL:0837-23-1116 FAX:0837-22-5358

E-Mail : krt@city.nagato.lg.jp